第２８回長野県高等学校写真展　実施要項　再改訂版

**１．主催、後援**

主催：長野県高等学校文化連盟　長野県高等学校文化連盟写真専門部　長野県教育委員会

後援：長野県写真連盟　　　　　信濃毎日新聞社

**２．応募作品の規定**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種 別 | 用紙サイズ | 応募資格 | 備　　　考 |
| **第１部** | **単写真** | **Ａ　４（210×297㍉）**  **四つ切（254×305㍉）** | **１､２年生**  **(定時制３年生)** | **フチを除いたプリント部位の長辺が**  **240mm～305mmであること** |
| **組写真** | **四つ切（254×305㍉）** | **１､２年生**  **(定時制３年生)** | **四つ切用紙にレイアウトするか**  **同サイズ台紙に貼りつける** |
| **第２部** | **単写真**  **組写真** | **第１部に準ずる** | **３年生**  **(定時制４年生)** | **第１部に準ずる** |
| **第３部** | **単写真**  **組写真** | **自由** | **写真部顧問** | **協賛展示** |

①第１､２部は春のチャレンジコンテスト、地区展、校内展を除き**未発表作品に限る**。他のコンテストに応募し入選したもの、またはその類似作品は応募できない。春のチャレンジコンテストの入賞･入選作品、および地区展の入賞作品は、ノミネート作品としてあつかう。

②モノクロ－ム･カラー作品とも、単写真または組写真（枚数および構成は自由）とする。

③デジタルの単写真は原則1000万画素以上とする。（スマートフォンでの作品は好ましくない）

④デジタル加工された写真も可とするが、全て応募者本人の写真であること。

⑤組写真は共同制作を認めない。また、単写真作品と異なる写真を使用すること。

⑥組写真は四つ切（254×305㍉）写真用紙にレイアウトしてプリントするか、台紙（黒か白）に写真を両面テープで貼る。小さな写真を多数組み合わせるのは好ましくない。

⑦**プリントサイズは上表の通り。フチつきも認めるが、上表に従うこと。規定外の作品は審査対象外とする。※不明な点は事務局まで問い合わせること。**

**３．応募方法**

①**応募料無料**。**展示決定･ノミネート作品については下記「５．出品料」に従い、期日までに納付する。**

②写真用紙の裏に応募票をセロテープでとめる。**応募票と作品の上下を必ず揃える。パネル不要。**

　　③「募集要項」「応募票」「応募一覧表」は、各顧問宛てに事務局から配信されたメール、または写真専門部ホームページからダウンロードして使用する。

④ダウンロードしたExcel形式の応募一覧表に必要事項を記入し、事務局にメールで送信する。

　　⑤作品は学校ごと、プリントした応募一覧表を付けて事務局に送る。郵送・持込のいずれも可。

　　⑥応募作品は高写展会場で返却するが、早期に郵送返却希望の場合は、応募時と同額の切手を貼った返信用封筒（宛先記入）を同封する。

　　⑦**［第１期募集］　９月　１日(水)必着、　９月　４日(土)審査（１期展示決定）**

（１）**応募点数は１人３点**とする。総文祭出品者はさらに２点出品できる。

（２）応募作品の中から１５０点前後を展示作品として選考する。

また、展示作品のうち２０点前後を「入賞候補作品」としてノミネートする。

なお、**展示決定作品とノミネート作品の合計は１人３作品とする。**

（３）審査結果は９月４日(土)、専門部ホームページ上にて各校の応募一覧表番号で発表する。

（４）展示決定の作品については、下記「５．出品料」に従い出品料を納めること。

（５）展示決定作品は事務局で保管する。

⑧**［第２期募集］１０月　６日(水)必着、１０月　９日(土)審査（２期展示決定）**

（１）**応募点数は１人２点**とする。

１期応募の作品を再度応募してもよいが、同一プリントではなく、レタッチやトリミングなど修正を加えて応募すること。

（２）**春チャレ･地区展からのノミネート作品も併せて送付する。**

（３）応募作品の中から８０点前後を展示作品として選考する。

また、展示作品のうち１５点前後を「入賞候補作品」としてノミネートする。

なお、**１､２期あわせて展示決定作品とノミネート作品の合計は、原則として１人３作品とする。**（組写真、モノクロがある場合は４点も可）

（４）審査結果は１０月９日(土)、専門部ホームページ上にて各校の応募一覧表番号で発表する。

（５）展示決定の作品については、下記「５．出品料」に従い出品料を納めること。

⑨**応募作品送付先**

〒399-4493

伊那市西春近4851　伊那西高等学校内

高文連写真専門部事務局 田中享康

TEL:0265-72-4091　FAX 0265-72-4147

メール：[michikyou\_tanaka@yahoo.co.jp](mailto:michikyou_tanaka@yahoo.co.jp)

**４．展示作品の表装(額装)と提出**

①指定の｢ビューティーパネル｣半切サイズ､シルバーを使用　※楽天市場で､税込\1,243(送料別)

②パネルに新しい台紙(黒または白)を入れ、**台紙がスチレンボードから剥がれ落ちないように両面テープで止める。作品は台紙から剥がれ落ちないように両面テープで四隅と真ん中とを止める。**

③**パネル表面には、透明シートのカバーやマット紙を着けず、作品が直に露出した状態にする。**

④**パネル裏面には、応募票のコピーを作品の上下と揃えて貼付する。**

⑤**パネルにタコ糸などの紐は付けない**。

⑥**作品は１０月２５日(月)までに、事務局(伊那西高等学校 田中享康あて)に送付する。**

**※出品表については、別途Excelデータを事務局までメール送信する。**

**※期限を過ぎたものは受け付けない。**

⑦第３部作品については、事務局と連絡をとりながら進める。

**５．出品料**

第１･２部については、**春チャレ･地区展からのノミネートも含む、展示作品すべてに対して　　　出品料１点につき７００円を学校ごとに一括し、郵便振替口座に１０月２５日(月)までに納入する。**

**生徒個人が納入する場合、必ず学校名を記載すること。**銀塩モノクロ写真・第３部は無料。

郵便振替口座番号　 **００５８０＝９＝５９９２６　長野高文連写真部会事務局**

**６．作品データの提出**

第２期の審査後、展示決定およびノミネートとなった作品のデータについては、以下のURLにアクセスし、学校ごとのフォルダーにノミネートと展示決定に分けて**１０月２５日(月)**までにアップする。それぞれの作品データに、データ名として【学校名 学年(年次) 氏名「タイトル」】をつける。

**（詳細については、２期審査後に改めて通知）**

<https://iidajoshi-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/photo-nagano_i-joshi_com/En9CunPTq8lAqW_29lRFNbUB2wv42_Mo_B5hd7DzeGiuIw?e=pxr5Ek>

**７．会　場**

安曇野市豊科近代美術館（展示、表彰式）

安曇野市豊科交流学習センター「きぼう」（開会式、講評会、講習会、顧問会議）

**※以下が変更点になります。**

今年度も昨年度同様コロナウイルス感染拡大防止のため、展示のみの行事とします。

投票に関しては顧問の先生のみ（生徒はなし）で行いますのでお願い致します。

**８．会場・日程**

＜会場＞

安曇野市豊科近代美術館（展示、投票）

＜日程＞

展示準備　１１月５日（金）１２：３０～１５：００

（展示の準備は事務局の学校のみで行います）

展示期間　１１月６日（土）～７日（日） ９：００～１７：００（最終日１５：００）

受　　付　**投票期間中にお越しください。**　　　　　　豊科近代美術館

審査投票　１１月５日（金）１５：００～１７：００　豊科近代美術館

　　　　　１１月６日（土） ９：００～１２：００　豊科近代美術館

片 付 け　１１月７日（日）１５：１５～

**（出品校の顧問の先生は、大展示室にお集まり下さい。**

**表彰に関しては、入賞した学校の顧問の先生に賞状・副賞をお渡しします**）

**９．投票および審査**

①**顧問の先生のみ**

**１１月５日(金)１５時～１７時、または、６日(土)９時～１２時までに所定の投票用紙（美術館で配布）で投票する。（今年度に関しては、出品校で投票しなかった学校があっても減点しない）**

　　②第１･２部について、別途「審査要項」に基づき、顧問投票のポイントに審査員２名のポイントを加算した合計ポイントで入賞者を決定する。

**10．表　彰**

①第１部…最優秀賞１点、優秀賞２点、優良賞３点、奨励賞２～３点。

②第２部…最優秀賞１点、優秀賞２点。

③「生徒の選んだ１点賞」は今年度はなしとする。

④上位３点の入賞作品には卜ロフイーまたは楯を贈る。

⑤第１部上位４位までの者は、「第４６回全国高校総合文化祭（東京都）」の出品者として県高文連に推薦する。（「全国総文祭参加要項」により５位以下の場合もある）

⑥推薦された生徒が全国総文祭に不参加(出品辞退)の場合、ポイント数を考慮して再度推薦者を決定する。

**11．その他**

①出品した学校の顧問の先生は、１１月７日(日)の片付け・搬出作業に参加すること。

やむを得ず欠席し事務局に返却を委託する場合には、別途配達料金(着払い)が必要となる。

②入賞作品の著作権は本人に帰属するが、ポスター等への使用権は主催者が有するものとする。